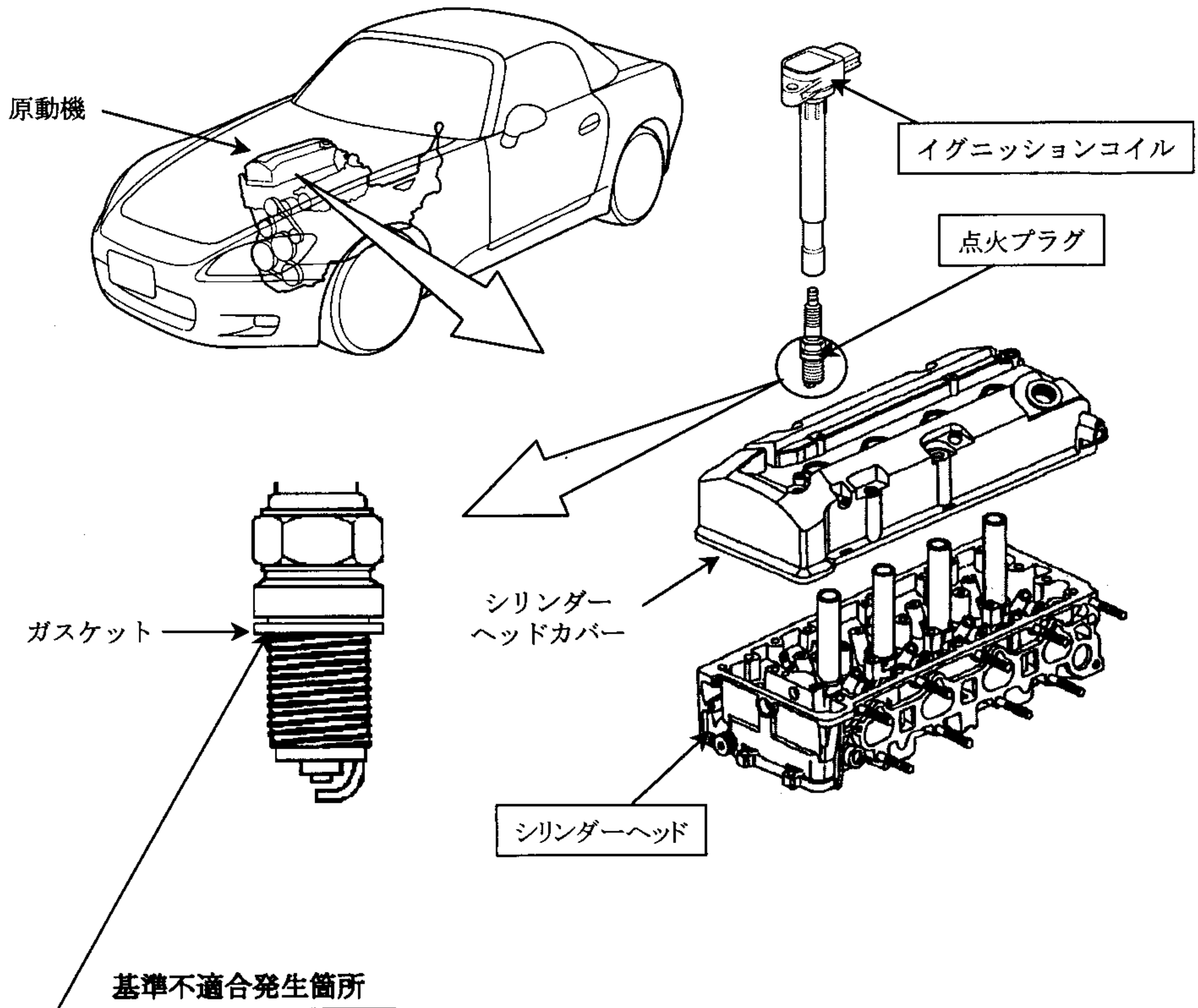


改善箇所説明図



原動機において、原動機と点火プラグのガスケットとの組み合わせが不適切なため、高回転時の熱負荷により当該ガスケットが変形して締め付け力が低下するものがあり、高回転時の振動で点火プラグが弛み異音が発生し、点火プラグ取付ネジ部が損傷するとともに失火して原動機が不調となり、原動機制御システム警告灯が点灯し、最悪の場合、吹き抜けた燃焼ガスで点火コイルが溶損して短絡することにより点火系ヒューズが溶断し、原動機が停止して再始動できないおそれがある。

改善の内容

全車両、対策品のガスケットを取り付けた点火プラグに交換するとともに点火プラグ取付けネジ部及びイグニッションコイルを点検し、損傷のあるものは新品のシリンダヘッド及びイグニッションコイルと交換する。

なお、あわせて取扱説明書に記載の点火プラグの品番に対策品の品番を記載したシールを貼付して変更する。

注： は交換部品を示す。

識別：シリンダーヘッドカバーの最前部取付ボルトに黄色ペイントを塗布する。